

## 2007 年度

### 「実践に活かす看護診断と看護過程」

- 第 1 回 看護過程の展開において生じる臨床上の課題の抽出とその共有化  
講師：京都橘大学看護学部教授 岡崎 美智子
- 第 2 回 看護理論に基づいた看護過程の理解、情報のデータ化と看護理論の関連性の理解  
講師：京都橘大学看護学部教授 岡崎 美智子
- 第 3 回 事例を中心とした看護診断とNANDA・NOC・NICのリンケージの理解  
講師：京都橘大学看護学部教授 道重 文子
- 第 4 回 情報の解釈・統合と看護過程におけるクリティカルシンキングの促進  
講師：京都橘大学看護学部教授 道重 文子
- 第 5 回 看護診断の正確性の検証と関連図の作成  
講師：京都橘大学看護学部講師 片山 由加里
- 第 6 回 NOC・NICを活かした計画立案と評価、看護過程の展開における課題の解決に向けて  
講師：京都橘大学看護学部講師 片山 由加里

※講師の所属・肩書きはすべて開催当時のままです。